

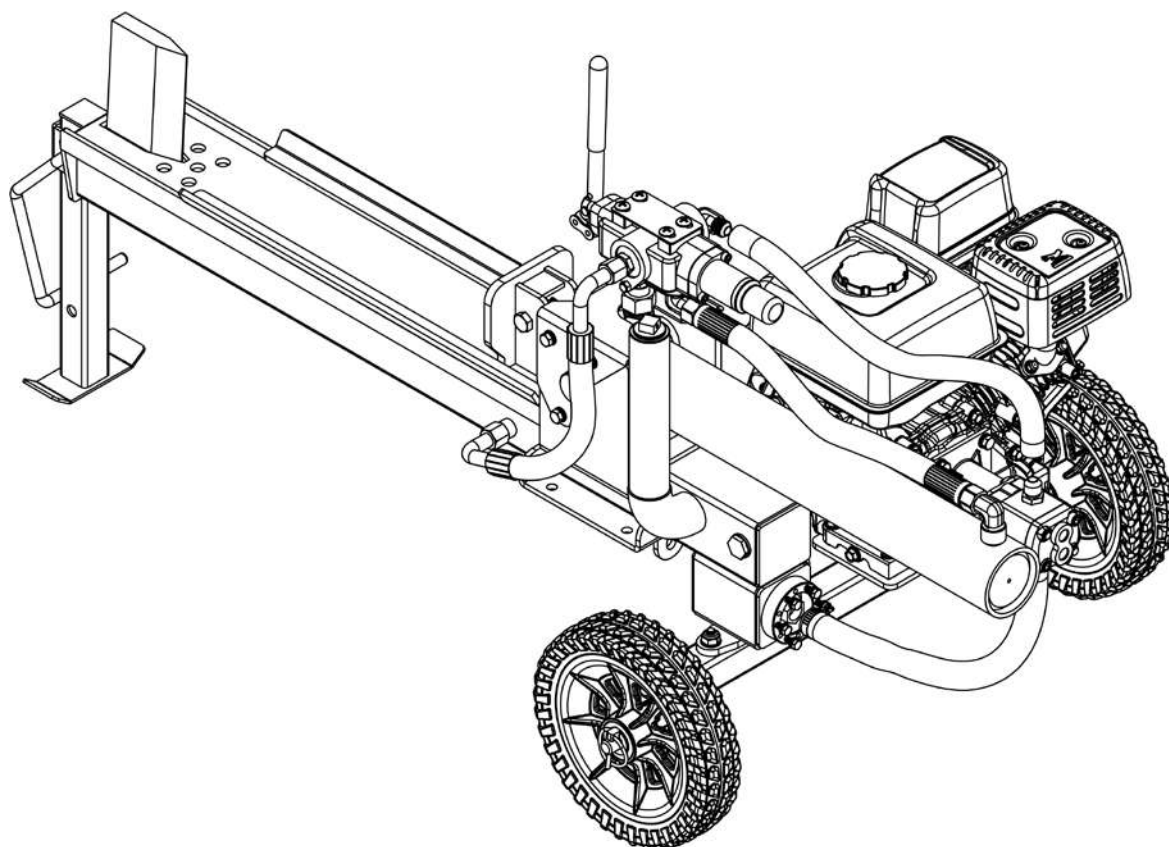


INI NOUKINAVI+

エンジン式油圧薪割り機

WSG900

エンジン式油圧薪割り機 WSG900



取扱説明書

組立・操作説明書



この安全警告マークは、本マニュアルの重要な安全メッセージを示しています。

安全、組立、操作に関する指示を理解し従わない場合、重傷または死亡に至る可能性があります。

目次

重要な安全情報	3-5
使用目的	3
個人用保護具	3
一般的な安全事項	4
作業エリア	4
薪割機用の丸太の準備	4
薪割機の操作	4
一般的な修理	4
メンテナンスの安全性	5
火災予防	5
安全な輸送	5
パッケージ内容	6
組立説明書	7-12
操作部と機能の説明	13
操作説明書	14-16
メンテナンスと保管	17
トラブルシューティング	18-20
仕様	21
図面とパーツリスト	22-24



重要な安全情報



警告：薪割り機の組み立て・操作の前に、このマニュアルと安全シールに記載されているすべての指示と安全情報を読み、理解してください。すべての指示と安全情報の内容を理解して従わないと、重傷または死亡事故につながる可能性があります。マニュアルを読んでいない人は、薪割り機を操作しないでください。薪割り機は、不適切な組立や使用により危険となる可能性があります。安全な操作について質問がある場合は、薪割り機を操作しないでください。薪割り機の安全な操作に関する質問は、カスタマーサポート部門にお問い合わせください。



警告：この製品は、鉛や鉛化合物などの化学物質にさらされる可能性があり、これらはカリフォルニア州で癌、先天性欠損症、またはその他の生殖障害を引き起こすことが知られています。詳細については、www.P65Warnings.ca.gov をご覧ください。



これは安全警告記号です。潜在的な人身傷害の危険について警告するために使用されます。傷害や死亡を避けるため、この記号に続くすべての安全メッセージに従ってください。



危険

危険は、回避しないと重傷または死亡につながる危険な状況を示します。



警告

警告は、回避しないと重傷または死亡につながる可能性のある危険な状況を示します。



注意

注意は、回避しないと軽度または中程度の傷害につながる可能性のある危険な状況を示します。

注記

注記は、人身傷害に関連しない重要な情報を示すために使用されます。

使用目的

薪割り機は、木材を割る目的以外には決して使用しないでください。薪割り機は木材を割ることのみを目的として設計されていません。薪割り機を他の目的で使用すると、重傷や死亡の原因となる可能性があり、保証が無効になる場合があります。

個人用保護具



薪割り機を操作する前に、必ず適切な安全装備（ゴーグル、安全靴、ぴったりとした手袋（緩んだ袖口や紐は避ける））を着用してください。また、薪割り機を操作する際は、適切な聴覚保護具（ヘッドホン）の使用が必要です。

安全シール

すべての安全警告シールが良好な状態で読める状態であることを常に確認してください。欠落または損傷したシールは直ちに交換してください。



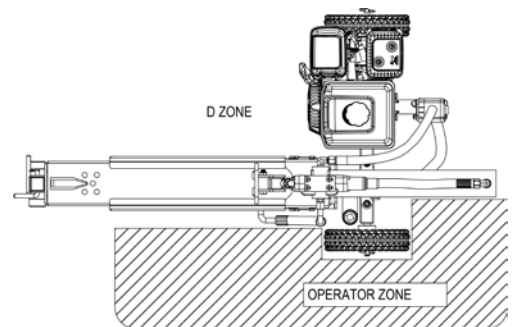
修理およびメンテナンスの安全性

一般的な安全事項

- ・ 操作マニュアルは紛失しないように保管してください。マニュアルは定期的に、また疑問が生じた際に確認してください。
- ・ 薪割機を操作する際は、作業エリア内に見学者やペットが入らないようにし、必ず 3m (10 フィート) 以上離れてください。作業中は、操作者以外は薪割機の近くに立ち入らないようにしてください。
- ・ 作業エリアに人がいる場合は、絶対に制御バルブを作動させないでください。
- ・ 薪割機を操作する際は、緩んだ衣服やアクセサリを着用しないでください。操作中は、衣服や髪の毛をすべての可動部から離してください。
- ・ 適切な指導と操作知識のない大人に薪割機を使用させないでください。
- ・ 薬物、アルコール、または薬物の影響下にある場合、または薪割機を操作するのに十分な注意力がない場合は、絶対に操作しないでください。
- ・ 子供が薪割機で遊んだり、乗ったり、登ったり、操作したりすることを決して許可しないでください。

作業エリア

- ・ 濡れた、凍った、滑りやすい、または不安定な地面で薪割機を操作しないでください。
- ・ 密閉された場所で薪割機を操作しないでください。排気ガスには致死性の一酸化炭素が含まれています。
- ・ 作業エリアに十分な照明がある場合のみ薪割機を操作してください。
- ・ 平らな地面でのみ薪割機を操作してください。傾斜面で操作すると、薪割機が動いたり、薪が落下したりする可能性があります。
- ・ 作業エリアには常にゴミを置かないようにしてください。転倒を防ぐため、薪割機の周りの割った木材は直ちに撤去してください。



薪割機用の薪の準備

- ・ 薪割機に薪を置く前に、薪の端はできるだけ四角に切断する必要があります。薪の四角い形状は、薪割機の操作中に薪が動くのを防ぐのに役立ちます。薪の最大の長さは約 50.8cm (20 インチ) です。

薪割機の操作

- ・ 図に示すように、オペレーターゾーンからのみ薪割り機を操作してください。オペレーターゾーンの外で薪割り機を操作すると、重傷を負ったり死亡したりする可能性があります。
- ・ 薪割り機の操作中は、薪割り機が動かないように、常に車輪に輪止めをしてください。
- ・ 薪割機を操作する前に、必ず停止方法と制御の解除方法を確認しておいてください。
- ・ 木目に逆らって薪を割ろうとしないでください。
- ・ 2 つの薪を同時に割ろうとしないでください。
- ・ 操作中に薪割り機をまたがしないでください。
- ・ 薪割り機を使用している間は、薪割り機に手を伸ばしたり、かがんで薪を拾わないでください。
- ・ くさびが動いているときは、薪割り機に薪を載せないでください。
- ・ 前進または後退ストローク中に、薪とくさびの間に手や足を置かないでください。重傷を負ったり死亡したりする可能性があります。
- ・ バルブのコントロールレバーを操作する際に、足、ロープ、その他の延長コードを使用しないでください。コントロールレバーを操作するには、手だけを使用してください。
- ・ マフラーやエンジンのその他の高温部分には触れないでください。触れる前に、エンジンが冷めるまで時間をおいてください。
- ・ エンジンが作動している間は、薪割り機を移動しないでください。
- ・ 短時間であっても、薪割り機を放置したままにしないでください。薪割り機から離れる前に、必ずエンジンを切ってください。

修理に関する一般情報

- ・ 薪割り機の作動状態が悪い場合、または修理が必要な場合は、薪割り機を操作しないでください。
- ・ 薪割り機を改造・変更しないでください。改造・変更を行うと、薪割り機が危険になり、保証が無効になる可能性があります。
- ・ スパークプラグワイヤーを取り外さずに、薪割り機の調整または修理を行わないでください。
- ・ エンジン設定を改ざんしないでください。エンジンの最高速度はメーカーによって事前に設定されており、安全制限に準拠しています。特定の薪割り機のエンジンのオーナーズマニュアルを参照してください。
- ・ 薪割り機を使用する前に、推奨されるすべてのメンテナンス手順を実行してください。
- ・ 薪割り機を操作する前に、油圧オイルとエンジンオイルのレベルを常に確認してください。
- ・ 薪割り機の動作中に、詰まった薪を取り除こうとしないでください。
- ・ 破損または摩耗したすべての部品は、メーカーが承認した部品とすぐに交換してください。
- ・ すべてのナット、ボルト、ネジ、油圧継手、およびホースクランプがしっかりと締まっていることを定期的に確認してください。
- ・ すべての交換部品がメーカーの仕様を満たしていることを常に確認してください。

修理およびメンテナンスの安全性

メンテナンスと安全性

- 薪割り機の機械システムと油圧システムは、注意深く点検する必要があります。薪割り機の安全な操作を確保するために、損傷した油圧ホースまたはコンポーネントをすぐに交換してください。
- 決して手で油圧オイルの漏れを確認しないでください。圧力下にある漏れた油圧オイルは皮膚に浸透し、重大な怪我や死亡事故を引き起こす可能性があります。漏れの疑わしい箇所の上に段ボール片を置き、変色しているかを確認することで安全に検出できます。
- 薪割り機の動作中に油圧タンクからキャップを取り外さないでください。タンクには圧力のかかった高温のオイルが入っており、タンクから放出されると重傷を負う可能性があります。
- 薪割り機のレリーフバルブ設定を調整しないでください。薪割り機の圧力リリーフバルブは、メーカーによって事前に設定されています。資格のあるサービス技術者のみが調整を行う必要があります。
- 油圧オイル漏れで怪我をした場合は、すぐに医師の診察を受けてください。適切な治療を迅速に実施しないと、深刻な感染症や反応が起こる可能性があります。
- エンジンを停止し、バルブコントロールハンドルを前後に動かして、システムに圧力がかかっていないことを確認してください。油圧継手を緩めたり取り外したりする前に、圧力を確認してください。
- ビームとウェッジ周りを木片や木くずがないように清潔に保ってください。

火災予防

- 薪割り機は、ガス煙がなく、ガスがこぼれていない、きれいな場所で燃料を補給してください。
- 炎、火花、煙の近くで薪割り機を操作しないでください。油圧オイルとガソリンは可燃性で、爆発の可能性があります。
- エンジンが高温または作動しているときは、薪割り機に燃料を追加しないでください。燃料を補給する前に、エンジンを完全に冷ましてください。
- ガソリンがこぼれた場合は、薪割り機をこぼれた場所から移動し、発火源を作らないでください。
- 常にガスキャップをしっかりと元に戻してください。
- エンジンのマフラーエリアから木くずを常に掃除してください。
- 常にガソリンを適切な密閉容器に保管してください。ガス容器は、涼しく乾燥した場所に保管し、熱源から遠ざけてください。

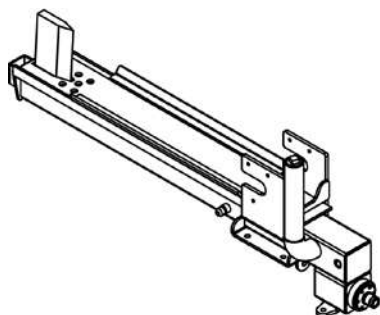
重要な注意：スパークアレスター規制

火の粉の発生を防ぐために、乾燥した場所で薪割り機を操作する際は、必ずクラス消火器を手元に用意してください。薪割り機には、熱と火の粉を発生させる内燃機関が搭載されています。乾燥した草木など、燃えやすいものが周囲にある場所では、薪割り機を使用しないでください。エンジンの排気熱や火花によって、火災が発生する危険性があります。やむを得ずそのような場所で使用しなければならない場合は、火の粉防止装置（スパークアレスター）をエンジンに装着し、防火対策を講じてください。

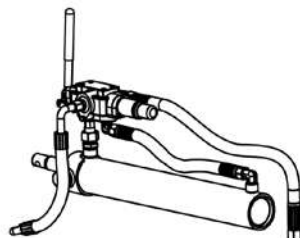
安全な輸送

- 車輪と薪割り機の向きが牽引に対応していないため、薪割り機を車両の後ろに牽引しないでください。薪割り機を牽引しようとすると、薪割り機の子車輪やその他の部品が損傷したり、破壊されたりする可能性があります。
- 薪割り機を安全に輸送するには、トレーラーまたはその他の輸送車両の上に固定します。
- 適切な車両と安全な移動のための適切な支援なしに、丘陵地帯や起伏の多い地形を移動しないでください。
- 輸送車両のヒッチの最大重量または積載制限を超えないでください。
- 薪割り機を輸送する場合は常に注意し、薪割り機が輸送車両にしっかりと取り付けられていることを注意深く確認してください。
- 薪割り機の輸送前と輸送後には、常にヒッチアクセサリの締め付けを確認してください。
- 操作する前に、必ず搬送車両から薪割り機を取り外してください。
- 破損したヒッチを確認して交換してください。
- 薪割り機を輸送する前に、エンジンの燃料遮断バルブを「オフ」の位置に回してください。輸送前にエンジンを停止しないと、エンジンが水浸しになり、エンジンが損傷する可能性があります。

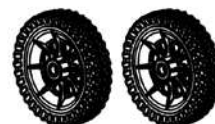
パッケージの内容



Beam Assembly
ビーム支柱



Cylinder Assembly
シリンダー支柱



Wheel
タイヤ



Support Leg
補助脚



Engine
エンジン



Clear Oil Pipe
クリアオイルパイプ



Wheel Stand
Assembly
タイヤ車軸

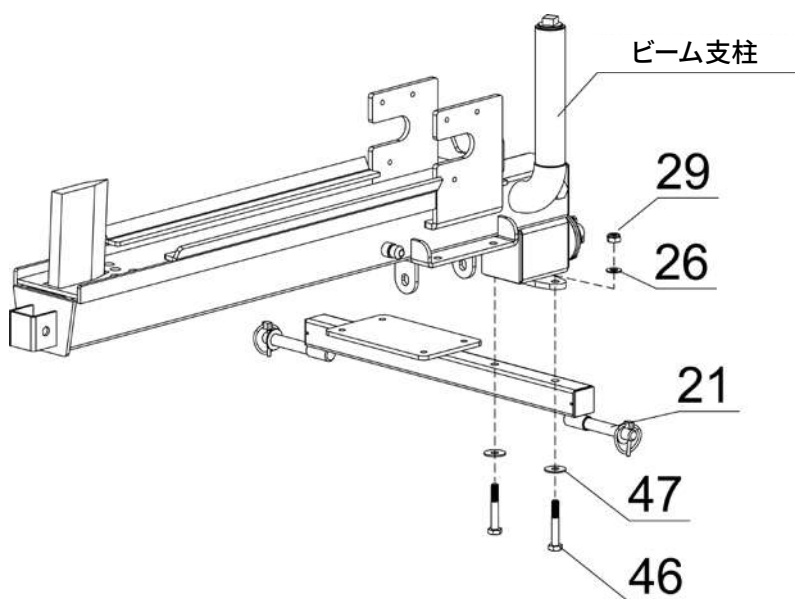
組み立て手順

必要な工具

- ドライバー
- ハンマー
- バンドカッター
- 13mm、17mm、24mmレンチ
- 大型アジャスタブルレンチ

ステップ1：タイヤ車軸をビーム支柱に取り付ける

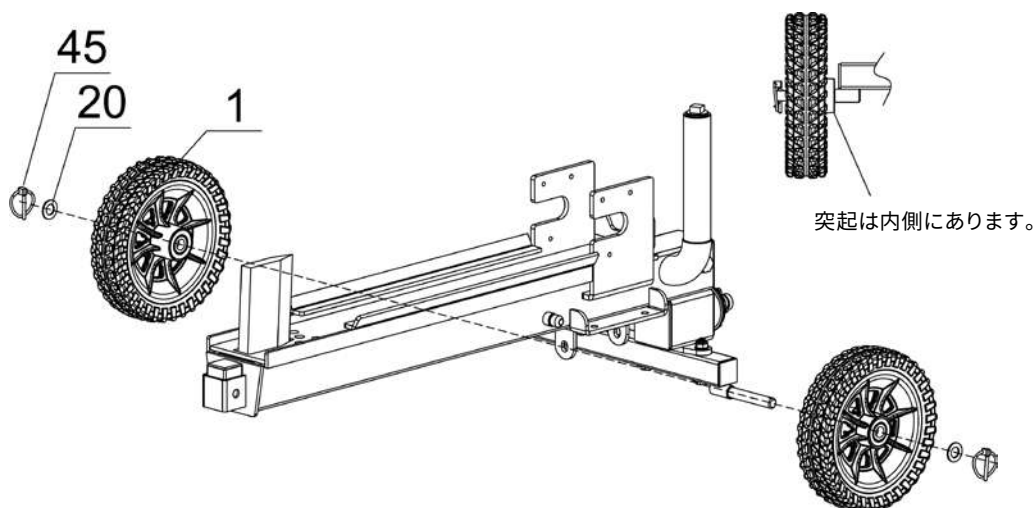
1.1 六角ボルト M10x65 (#46)、大型平ワッシャー Ø10 (#47)、平ワッシャー Ø10 (#26)、ロックナット M10 (#29) を使用して、タイヤ車軸 (#21) をビーム支柱に取り付けます。



ステップ2：タイヤを取り付ける

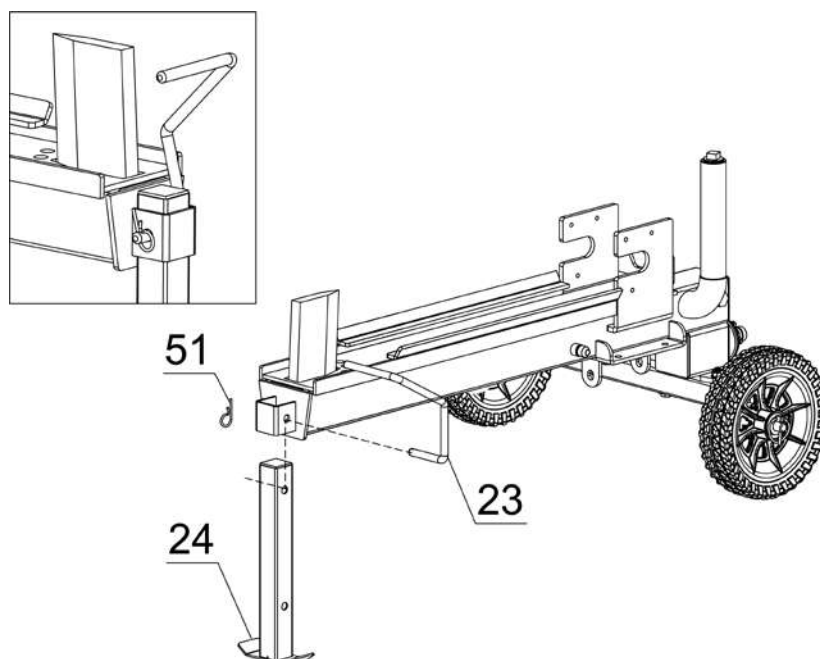
2.1 最初に O ロックリング (#45) と平ワッシャー Ø16 (#20) を取り外し、次に平ワッシャー Ø16 (#20) と O ロックリング (#45) を使用してタイヤ (#1) をタイヤ車軸 (#21) に取り付けます。2 番目のタイヤを取り付けるには、反対側で同じ手順を繰り返します。

注)：タイヤ内側に突起が出ています。



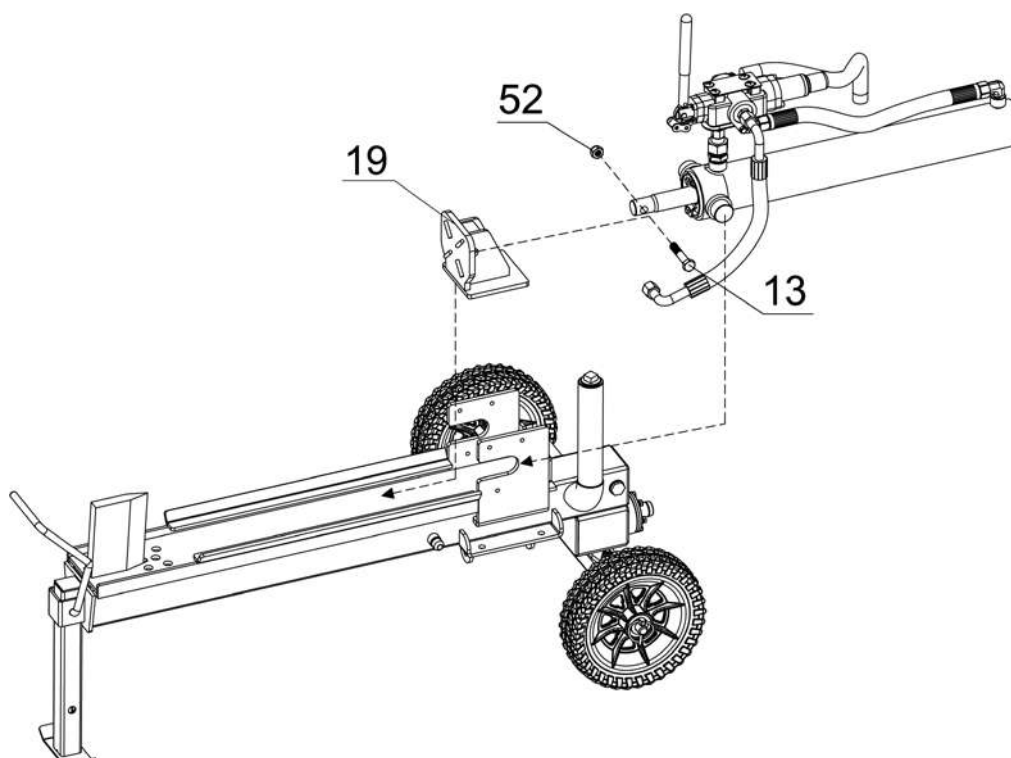
ステップ3：補助脚を取り付ける

3.1 補助脚（#24）をビーム支柱の角パイプに取り付け、図に示されている方向にハンドル（#23）を穴に挿入します。最後に、下から上に R ピン（#51）を穴に挿入して、脚を固定します。



ステップ4：シリンダー支柱を取り付ける

4.1 プッシュプレート（#19）をビームのガイドレールに入れ、プッシュプレートがガイドレール内で前後にスライドできるようにします。次に、シリンダー支柱をプッシュプレートに接続します。プッシュプレートから六角ボルト M12x65（#13）とナイロンロックナット M12（#52）を取り外します。次に、六角ボルト M12x65（#13）とナイロンロックナット M12（#52）を使用して、シリンダーとプッシュプレートを接続します。



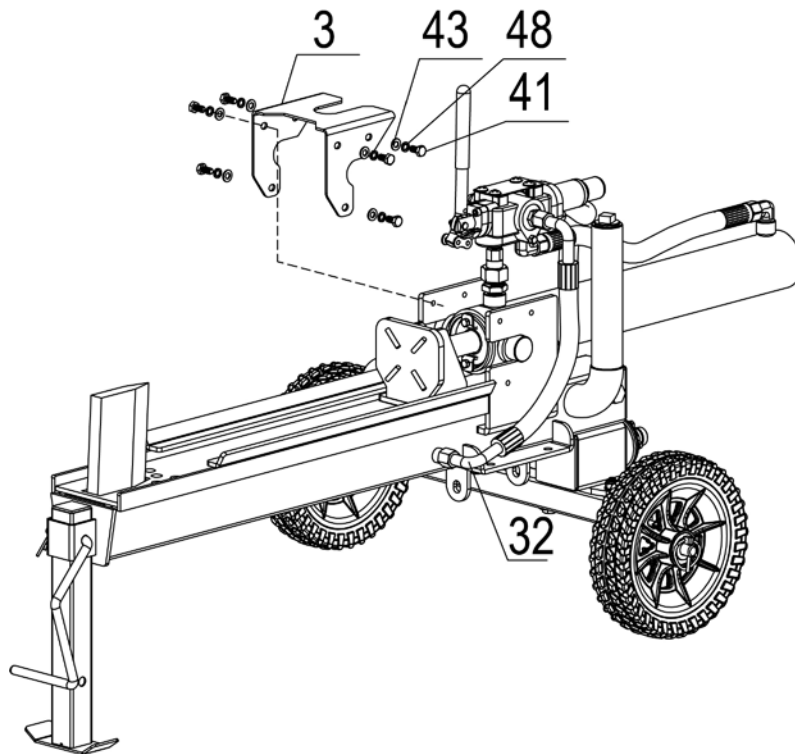
ステップ5：シリンダーカバーと油圧ホースを取り付ける

5.1 シリンダー支柱を、シリンダーの 2 つの取り付け耳が溝に収まるまで引き戻し、シリンダーカバー（#3）を元の位置に取り付け直し、六角ボルト M8x16（#41）、ロックワッシャー Ø8（#48）、平ワッシャー Ø8（#43）で締め付けます。

5.2 油圧ホースからプラグを取り外し、油圧ホース（#32）をビームに取り付けます。ホースを適切に取り付けるには正しい位置に手で数山ねじ込んでから、レンチで締め付けます。

プラグを取り外すと少量のオイルがホースから漏れる場合があります。

オイルが地面に滴らないようにするために、小さなバケツでオイルを受け、下に段ボールを敷いてください。

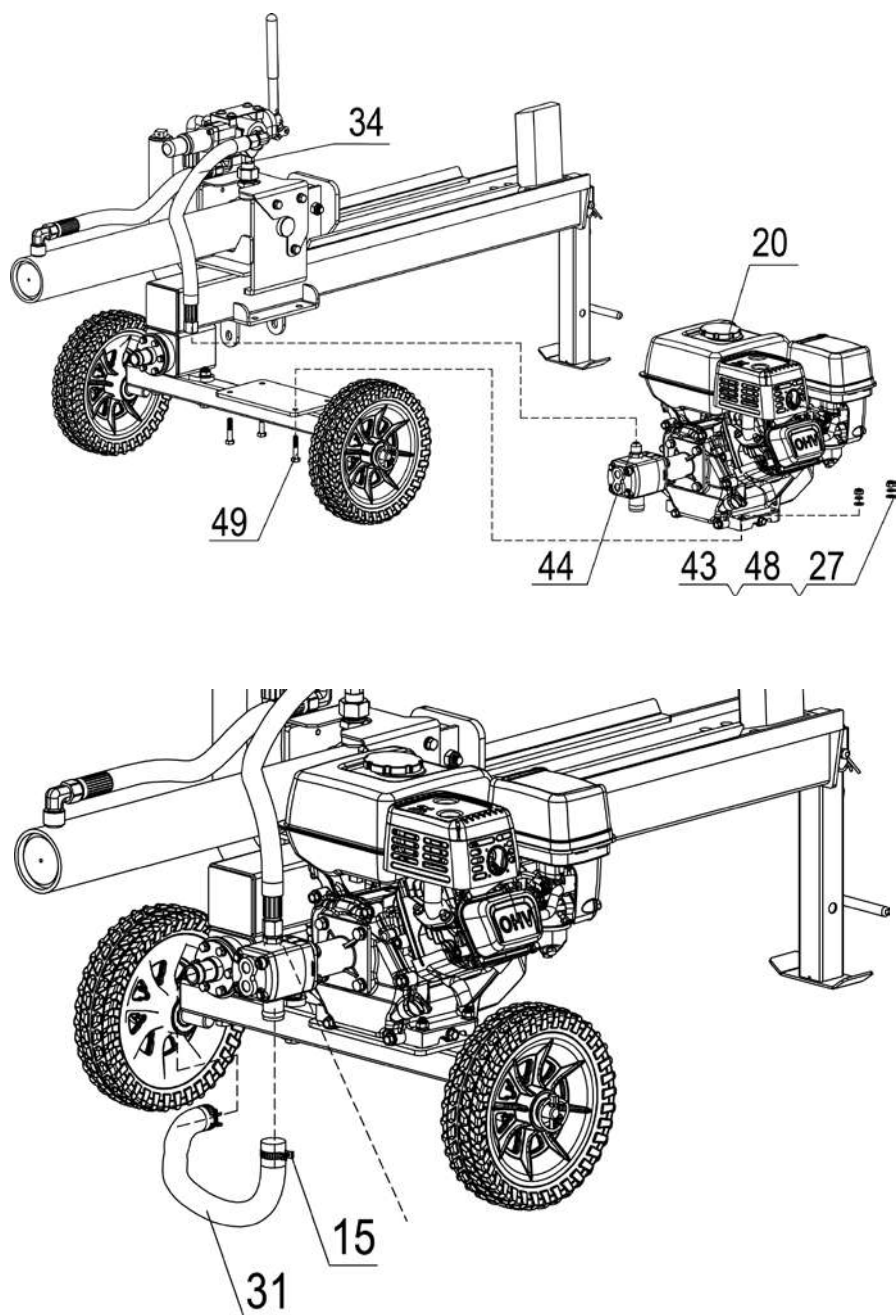


ステップ6：エンジンをマウンティングプレートに取り付ける

6.1 六角ボルト M8x40（#49）、平ワッシャー Ø8（#43）、ロックワッシャー Ø8（#48）、ロックナット M8（#27）を使用して、エンジン（#20）をマウンティングプレートに取り付けます。

6.2 油圧ホースとギアポンプコネクタからプラグを取り外します。油圧ホース（#34）をギアポンプ（#44）のコネクタに取り付けます。ホースを取り付ける際は、手で数山ねじ込んでからレンチで締め付けます。

6.3 ギアポンプコネクタからプラグを取り外し、クリアオイルパイプ（#31）の一端をギアポンプ（#44）のコネクタに取り付けます。オイルフィルターマウンティングプレートの開口部からフィルム袋を取り外し、クリアオイルパイプのもう一端をオイルフィルターマウンティングプレートの開口部に取り付けます。クランプ（#15）でクリアオイルパイプを固定します。



ステップ7：エンジンオイルを追加する

- 7.1 薪割り機が平らで水平な場所にあることを確認します。
- 7.2 エンジンオイルを追加する前に、オイル注入口キャップ / ディップスティックを取り外します。
- 7.3 SAE10W-30 エンジンオイルの必要量を判断するには、個別のオーナーズエンジンマニュアルを参照してください。正しい量のエンジンオイルを追加し、オイル注入口キャップ / ディップスティックを交換します。
- 7.4 エンジンオイルのレベルを毎日チェックし、必要に応じてエンジンオイルを追加して適切なレベルを維持します。

注：慣らし運転中は、エンジンがオイルをすぐに消費する可能性があるため、エンジンオイルのレベルを頻繁に確認してください。

注意

推奨されるタイプと量のエンジンオイルを適切に充填する前に、エンジンをクランキングまたは始動しないでください。エンジンオイルに関する指示に従わないと、薪割り機が損傷したり、破壊されたりする可能性があり、薪割り機の保証が無効になります。

ステップ8：燃料を追加する

8.1 無鉛レギュラーガソリンのみを使用してください。

8.2 ガソリンにオイルを混ぜないでください。

8.3 燃料キャップを外し、タンクにガソリンをゆっくりと追加します。タンクを満タンにしないでください。燃料が膨張するため、タンク内スペースを常に約 1 センチ (1/4 インチ) 確保してください。

8.4 燃料キャップをしっかりと締め、こぼれたガソリンを拭き取ってください。



薪割り機のエンジン排気には一酸化炭素が含まれています。これは無色無臭の有毒ガスです。一酸化炭素を吸い込むと、吐き気、めまい、失神、または死亡の原因となります。めまいや脱力感を感じ始めたら、すぐに新鮮な空気のある場所に移動してください。
薪割り機は必ず屋外の換気の良い場所でのみ操作してください。
薪割り機を建物、囲いまたは区画内で操作しないでください。
排気ガスが窓、ドア、換気口またはその他の開口部を通して密閉された場所に入らないようにしてください。
危険 一酸化炭素、屋内で薪割り機を使用すると数分で命を奪われる可能性があります。



燃料および燃料蒸気は非常に可燃性が高く、極めて爆発性があります。
ガソリン火災や爆発は、重度の火傷、身体傷害または死亡の原因となる可能性があります。
意図しない始動は、巻き込み、外傷性切断または裂傷を引き起こす可能性があります。
オクタン価 87 以上の無鉛レギュラーガソリンのみを使用してください。
オイルとガソリンを混ぜないでください。
燃料の膨張を考慮して、タンク上部から約 1 センチ下までタンクを満たしてください。
屋内やエンジンが作動中または熱い状態で燃料タンクに給油しないでください。
燃料タンクに給油中や薪割り機を操作中にタバコを吸わないでください。

ステップ9：油圧オイルを追加する

9.1 油圧オイルを追加する前に、薪割り機を平らで水平な場所に置く必要があります。

9.2 オイル注入口からオイルボルト (#20) を取り外します。

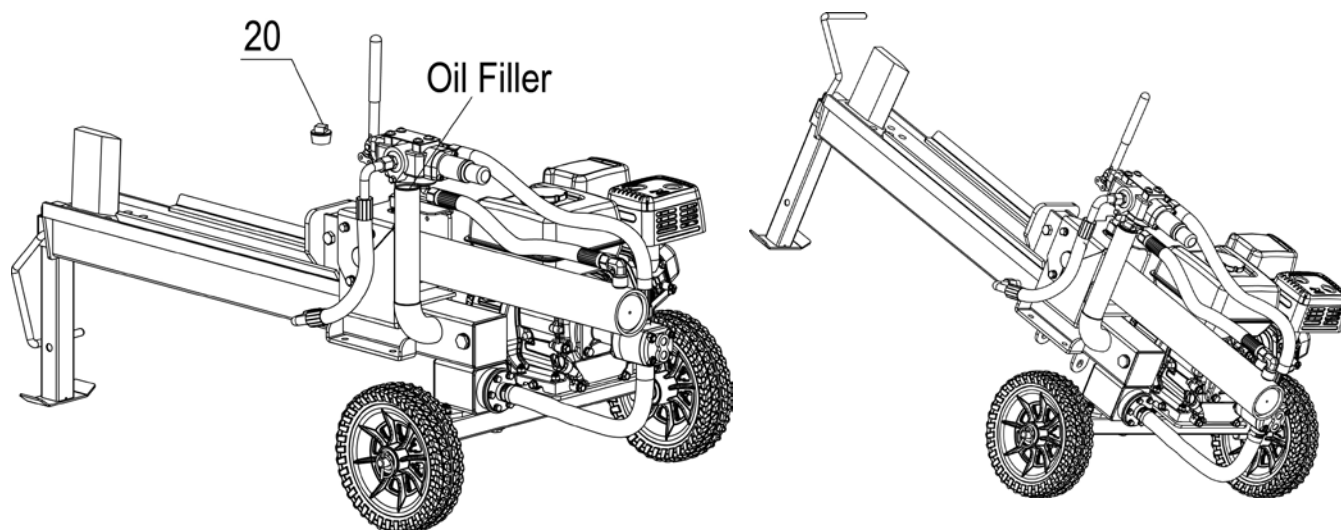
9.3 5L の油圧オイルを追加します。AW32、AW46、および汎用油圧オイルはすべて薪割り機に使用可能な油圧オイルです。0 度以下の温度で作業する場合は、AT オイルを使用してください (すべてのユニットはテスト済みで、ラムに余分なオイルが入っています)。

9.4 油圧オイルのレベルを確認してください。

9.5 油圧オイルを追加した後、透明オイルパイプに排出できないガスが残ります。透明オイルパイプ内のガスを排出するには、ビームを傾ける必要があります。ビームを数回傾けると、透明オイルパイプ内のガスが排出されます。

9.6 エンジンを始動し、コントロールレバーを使用してウェッジを数回伸縮させて、ラインから空気を取り除きます。

9.7 ウェッジを引っ込めた状態で、再び油圧オイルのレベルを確認し、必要に応じて追加の油圧オイルを補充します。



⚠ 警告

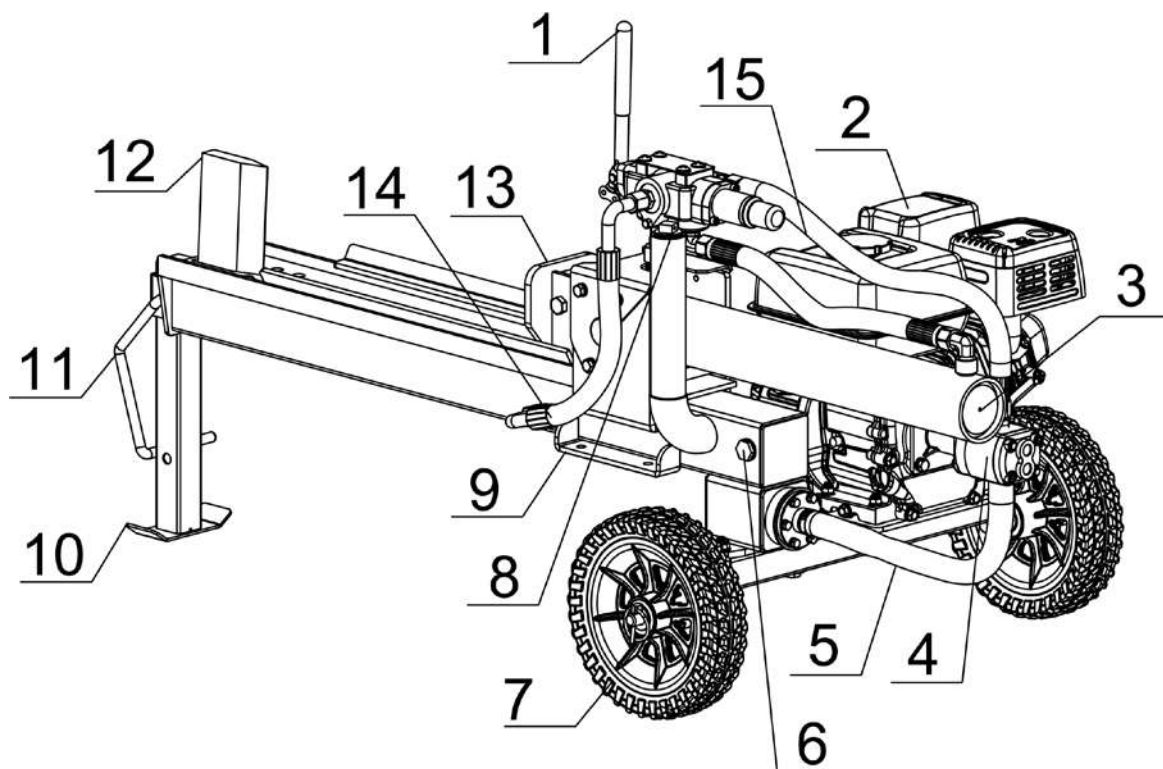
エンジンが作動中や高温時には油圧オイル注入口キャップを取り外さないでください。熱いオイルが噴出し、重度の火傷を引き起こす恐れがあります。油圧オイルキャップを外す際は、必ず薪割機を完全に冷却してください。油圧式薪割機では高圧・高温状態が発生します。油圧オイルはピンホールサイズの開口部からでも漏れ出し、皮膚を貫通して重篤な血液中毒を引き起こす力を持っています。以下の安全対策を必ず守ってください。

- 油圧システムを定期的に点検し、漏れがないか確認する
- システム加圧中は決して素手で漏れを確認しない
- 油圧オイル漏れによる負傷時は直ちに医師の診察を受ける
- 圧力をかける前に全ての継手が確実に固定されていることを確認する
- 整備作業前には必ずシステム内の圧力を完全に解放する
- 油圧ホースが高温部分や切断部に接触しないよう配置する
- ホースはエンジンと切断ウェッジから十分離して配置する

重大な事故を防ぐため、操作前には必ずホースの状態を点検してください。

操作部品と特徴の識別

以下の図は、本マニュアルで説明する薪割機の主要な構成部品と特徴を示しています。



1. コントロールバルブハンドル
2. エンジン
3. シリンダーコンポーネント
4. ギアポンプ
5. 透明オイルパイプ
6. オイルウィンドウ
7. タイヤ (ホイール)
8. オイル注入口
9. 自動車用接続サポートベース
10. 補助脚
11. ハンドル
12. ウェッジ
13. プッシュプレートコンポーネント
14. オイルリターン油圧ホース
15. オイル供給油圧ホース

操作手順

警告

薪割り機の組み立てまたは操作の前に、このマニュアルと安全デカールに記載されているすべての指示と安全情報を読み、理解してください。

指示と安全情報を理解しないと、重傷を負ったり死亡したりする可能性があります。

このマニュアルを読んでいない人が薪割り機を操作することを許可しないでください。

薪割り機は、不適切に組み立てたり使用したりすると危険な場合があります。

安全な操作について質問がある場合は、この薪割り機を操作しないでください。

質問がある場合は、カスタマーサポート部門にお問い合わせください。

警告

薪割り機は常に意図した用途に使用してください。

木目に沿って縦方向に、薪割り機を使用して薪を分割するためだけに使用してください。薪割り機を改造、改造、変更しないでください。(改造すると保証が無効になります。)薪割り機のコントロールレバーにロープ、ケーブル、またはその他のデバイスを取り付けしないでください。日光 / 適切な照明の下でのみ、薪割り機を操作してください。

エンジンが作動している間は、薪割り機を放置しないでください。エンジンが作動している間は、分割位置を変更しないでください。薪割り機を使用中または、使用直後にマフラーに触れないでください。マフラーは非常に熱くなり、重度の火傷を負う可能性があります。ビームがロックされていることを常に確認してください。ビームが落下すると、指やその他の体の部分がつぶれたり、薪割り機が損傷したりする可能性があるため、落下させないでください。

アルコール、薬物、または薬物の影響下にある間、薪割り機を操作したり、他の人に操作させたりしないでください。

薪割り機の使用

1. 薪割り機に乗って人を運ばないでください。薪割り機の上に座ったり立ったりしないでください。
2. 薪割り機を使用する前に、油圧オイルのレベルを確認し、すべてのホースとアタッチメントに潜在的な問題がないか目視で検査します。
3. エンジンを点検し、エンジンオイルのレベルが正しいことを確認します。
4. 薪割り機を輸送する前に、ヒッチアクセサリをしっかりと固定する必要があります。

タイヤの警告

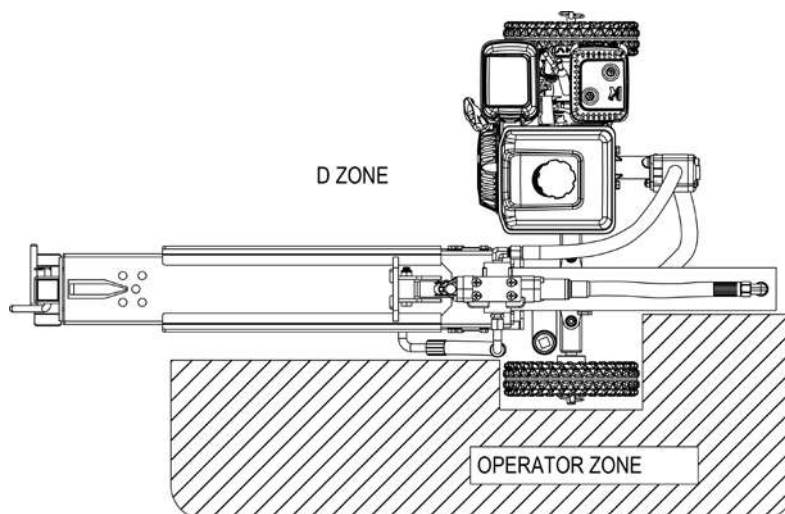
タイヤがひどく摩耗していて交換が必要な場合は、薪割り機を使用しないでください。
タイヤは牽引に対応していません。

5. 適切な安全と輸送の手順については、車両のオーナーズマニュアルを参照してください

輸送の警告

輸送の安全規則に従わないと、重傷を負ったり死亡したりする可能性があります。移動する前に、必ず薪割り機を輸送車両に固定してロックしてください。薪割り機を輸送する場合は、安全運転を心がけてください。薪割り機の長さが長くなっていることに注意してください。最高走行速度 16km/h を超えないでください。薪割り機に貨物を載せたり輸送したりしないでください。薪割り機を放置する前に、輸送車両を停止してください。輸送中に意図しない動きを防ぐために、薪割り機の前輪を固定してください。

6. 薪割機は可燃物から少なくとも約 2.1 メートル(7 フィート)離して設置してください。安全に操作するためには、薪割機を乾燥した平坦な場所に安定した足場で設置する必要があります。泥、氷、低木や雪の上で薪割機を使用しないでください。薪割機を使用する際は常に作業ゾーンを清潔で乾燥した状態に保ってください。これを常に怠ると、重大な身体傷害や死亡事故につながる可能性があります。



注：他の人が作業ゾーンに入ることを許可すると、重大な事故が発生する可能性があります。コントロールレバーを操作している間は、オペレーターのみが作業ゾーン内にいる必要があります。

7. 薪割り機を操作するときは、目の保護具、手袋、作業用ブーツなどの適切な安全装備を着用してください。

8. エンジンを始動し、操作する前に薪割り機が水平な地面にあることを確認します。

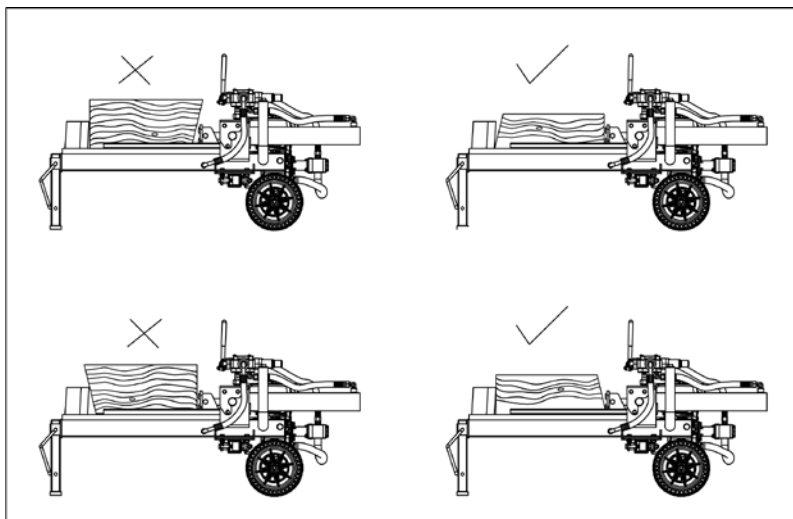
注：エンジンを始動する前に、油圧オイルを -12°C(10°F)以上に保つ必要があります。冷たい油圧オイルは油圧ポンプを損傷する可能性があります。外気温が 0°C(32°F)未満の場合は、薪を分割する前に、くさびを数回伸縮させて薪割り機をウォームアップしてください。

9. 操作中に薪割り機が動かないように、サポートレッグを下げて両方のタイヤをブロックします。

10. 薪割り機を水平位置に設定します。

注：水平位置は、ビームに簡単に積み込むことができる軽い丸太に使用されます。適切な持ち上げ技術が使用されていない場合、丸太を薪割り機に持ち上げると腰を痛める可能性があります。

11. 丸太をビームに積み込み、エンドプレートに押し付けます。丸太の最長は 50cm(20 インチ)。



12. ウェッジと挟まれる危険のある場所に手を近づけないでください。



破碎の警告

ウェッジは皮膚を切断し、骨を折り、重大な身体傷害を引き起こす可能性があります。両手をウェッジとビームスライドから離してください。

作業ゾーン内に他の人が立ち入ると重大な事故が発生する可能性があります。コントロールレバーを操作している間は、オペレーター以外の全員を作業ゾーンから離れさせてください。

薪割機の可動部に絡まる可能性のある緩い衣服を着用しないでください。

薪割機を安全に見て操作できるよう、日中または十分な照明がある状態でのみ薪割り機を使用してください。

13. 片手でコントロールレバーを前方に押して、丸太を割ります。

14. 片手でコントロールレバーを後方に引いて、ウェッジを元の位置に戻します。



警告

丸太が詰まったり完全に割れなかったりした場合は、コントロールレバーを逆方向に押して、スプリッターがウェッジから丸太を剥がすようにしてください。

上記の方法を試しても丸太が詰まったままの場合は、薪割機を完全にオフにして、スレッジハンマー（大型ハンマー）とパールを慎重に使用して丸太を取り除いてください。

薪割機が後退しているときは、常に手を丸太とウェッジから離してください。

15. 常に作業ゾーンを清潔に保ち、割った木材や破片がないようにしてください。

メンテナンスと保管

注意

薪割り機の不適切なメンテナンスと保管は、保証を無効にする可能性があります。

メンテナンス

- 1. メンテナンスモード：**メンテナンスを行う前に、薪割機をメンテナンスモードにしてください。エンジンを停止し、コントロールレバーを前後に動かして油圧を解放してください。
- 2. 安全装置の確認：**メンテナンス後は、薪割機の操作を行う前に、すべてのガード、シールド、安全装置が所定の位置に取り付けられていることを確認してください。
- 3. 車軸と車輪ベアリングのグリースアップ：**車軸と車輪のベアリング部分に、定期的に（必要に応じて）グリースを塗布してください。
- 4. 車軸ナットとピンの確認：**車輪ベアリングへのグリースアップ後、車軸ナットとピンが所定の位置にあり、しっかりと固定されていることを確認してください。
- 5. 締め付けと漏れ：**すべての締め具とホースについて、定期的に締め付け具合と漏れがないか点検してください。
- 6. 可動部の清掃と潤滑：**薪割機のすべての可動部を、年に一度（必要に応じて）、清掃し、軽く潤滑してください。
- 7. 塗装面の補修：**傷ついたり摩耗したりした塗装面には、光沢のあるエナメルスプレー塗料でタッチアップしてください。
- 8. 負荷容量：**薪割機が破損する恐れがありますので、負荷容量定格の9トンを超えないでください。

何を	いつ	方法
ホース	毎回使用前に	ホースに露出したワイヤーメッシュや漏れがないか点検してください。エンジン始動前に、摩耗や損傷のあるホースは必ず交換してください。
油圧継手	毎回使用前に	継手に亀裂や漏れがないか点検してください。エンジン始動前に、損傷のある継手は必ず交換してください。
ナットとボルト	毎回使用前に	緩んでいるナットやボルトがないか確認し、薪割機を操作する前にしっかりと締めてください。
ビーム	毎回使用前に	ビームの表面にグリースを塗布してください。
可動部品	毎回使用前に	薪割機を使用する前に、すべての可動部分からゴミや破片を取り除いてください。

エンジンのメンテナンスについては、エンジンのオーナーズマニュアルを参照してください。

重要：

部品交換が必要な場合は、必ずメーカー指定の部品をご使用ください。メーカー指定以外の部品を使用すると、安全上の問題、機械の動作不良、薪割り機の損傷を引き起こす可能性があります。

保管

- 薪割機を保管する前に、必ず清掃し、乾燥させてください。
- 錆び防止のため、全ての表面および可動部に薄くグリースを塗布してください
- 薪割機は必ず屋内または雨風を避けられる場所に保管してください。特に、悪天候時や寒冷期は必ず保護された場所に保管してください。

トラブルシューティング



警告：薪割機の点検・修理を行う前に、必ず以下の安全上の注意事項をお読みいただき、その指示に従ってください。作業中や周囲の人が、以下のような重大な事故に巻き込まれる危険があります。

- 可動部による挟まれや切断
- 高温部による火傷
- 高圧の作動油の噴出
- その他の重大な事故

問題	原因	対処方法
シリンダーシャフトの伸縮動作が遅い	1.ギア部分の損傷 2.ポンプ吸入口の過度な真空状態 3.エンジン回転数の低下 4.リリーフバルブの損傷 5.オイルレベルの不適切 6.オイルの汚染 7.方向制御バルブの内部漏れ 8.シリンダー内部の損傷	1.正規サービス店にご相談ください 2.ポンプ吸入ホースに詰まりがなく、太く短いホースが使用されていることを確認してください 3.正規サービス店にご相談ください 4.正規サービス店にご相談ください 5.オイルレベルを確認し、適正量まで補充してください 6.オイルを抜き取り、オイルタンクを清掃した後、新しいオイルを入れてください 7.正規サービス店にご相談ください 8.正規サービス店にご相談ください
シリンダーからのオイル漏れ	1.シール部の破損 2.シリンダー表面の傷	1.正規サービス店にご相談ください 2.正規サービス店にご相談ください
エンジンは作動するが、薪が割れない、または割れにくい	1.小ギア部分の損傷 2.ポンプチェックバルブの漏れ 3.ポンプ吸入口の過度な真空状態 4.オイルレベルの不適切 5.オイルの汚染 6.方向制御バルブの内部漏れ 7.シリンダーの過負荷 8.シリンダー内部の損傷	1.正規サービス店にご相談ください 2.正規サービス店にご相談ください 3.ポンプ吸入ホースに詰まりがないか確認してください 4.オイルレベルを確認し、適正量まで補充してください 5.オイルを抜き取り、オイルタンクを清掃した後、新しいオイルを入れてください 6.正規サービス店にご相談ください 7.木目に逆らって薪を割らないでください 8.正規サービス店にご相談ください

トラブルシューティング

問題	原因	対処方法
薪割り作業中にエンジンが停止する	1.馬力不足 / エンジン出力の低下 2.シリンダーの過負荷	1.正規サービス店にご相談ください 2.木目に逆らって薪を割らないでください。正規サービス店にご相談ください
エンジンが始動しない、または低負荷状態で停止する	1.エンジンとポンプの位置ずれ 2.ポンプの凍結または固着 3.馬力不足 / エンジン出力の低下 4.油圧ラインの詰まり 5.方向制御バルブの詰まり	1.必要に応じて位置合わせを修正してください 2.正規サービス店にご相談ください 3.正規サービス店にご相談ください 4.油圧システムを洗浄してください 5.油圧システムを洗浄してください
ポンプシャフトシールからの漏れ	1.ドライブシャフトの破損 2.エンジンとポンプの位置ずれ 3.ギア部分の損傷 4.シャフトシールの位置不良 5.オイルブリーザーの詰まり	1.正規サービス店にご相談ください 2.エンジンおよび / またはポンプの位置合わせを修正してください 3.正規サービス店にご相談ください 4.正規サービス店にご相談ください 5.オイルタンクが適切に通気されているか確認してください
エンジンが始動しない	1.スパークプラグワイヤが外れている 2.燃料タンクが空、または燃料が劣化している 3.チョーク装備機の場合、チョークが「CHOKE」位置になっていない 4.スパークプラグの不良 5.燃料ラインの詰まり 6.プライマー装備エンジンの場合、エンジンが適切にプライミングされていない 7.スロットルコントロールレバーが正しい始動位置になっていない	1.ワイヤをスパークプラグに接続してください 2.タンクに新鮮できれいなガソリンを入れてください 3.チョークを「CHOKE」位置に動かしてください 4.スパークプラグを清掃し、ギャップを調整するか、交換してください 5.燃料ラインを清掃してください 6.エンジンを適切にプライミングしてください 7.スロットルレバーを「FAST」位置に動かしてください

トラブルシューティング

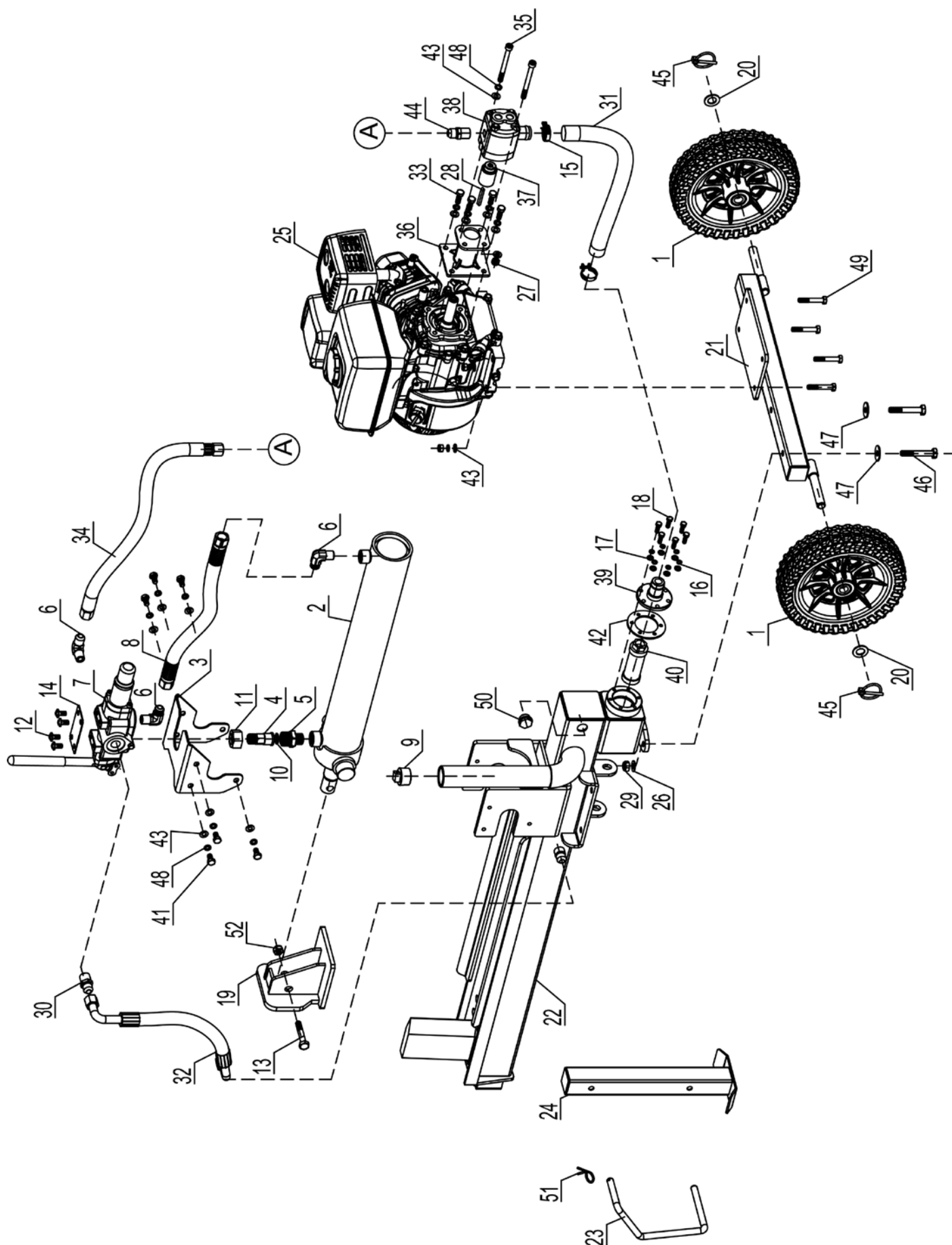
問題	原因	対処方法
エンジンの動きが不安定	1. チョークがかかったまま運転している 2. スパークプラグワイヤの緩み 3. 燃料ラインの詰まりまたは燃料の劣化 4. 燃料システム内の水や異物 5. エアクリーナーの汚れ 6. キャブレターの調整不良	1. チョークレバーを「OFF」位置に動かしてください 2. スパークプラグワイヤを接続し、しっかり締めてください 3. 燃料ラインを清掃し、タンクに新鮮できれいなガソリン(30 日以内のもの)を入れてください 4. 燃料タンクを空にし、新鮮できれいな燃料を入れ直してください 5. エアクリーナーを清掃するか交換してください 6. 正規サービス店にご相談ください
エンジンのオーバーヒート	1. エンジンオイルレベルの低下 2. エアクリーナーの汚れ 3. キャブレターの調整不良	1. クランクケースに適切な量のオイルを入れてください 2. エアクリーナーを清掃するか交換してください 3. 正規サービス店にご相談ください
シリンダーロッドが動かない / 固着している	1. ドライブシャフトの破損 2. カップリングのネジが適切に調整されていない 3. シャフトカップリングの緩み 4. ギア部分の損傷 5. リリーフバルブの損傷 6. 油圧ラインの詰まり 7. オイルレベルの不適切 8. 方向制御バルブの損傷 9. 方向制御バルブの詰まり	1. 正規サービス店にご相談ください 2. 正しい調整方法については取扱説明書をご参照ください 3. 必要に応じてエンジンとポンプの位置合わせを修正してください 4. 正規サービス店にご相談ください 5. 正規サービス店にご相談ください 6. 油圧システムを洗浄してください 7. オイルレベルを確認し、適正量まで補充してください 8. 正規サービス店にご相談ください 9. 油圧システムを洗浄してください

仕様

最大割裂力	9 トン
サイクルタイム	14 秒
(注意：サイクルタイムは機械的・環境的要因により変動することがあります。記載されているサイクルタイムは理想的な条件下での値です)	
シリンダーボア寸法	7cm × 46.5cm
油圧オイル	AW32、AW46 および汎用油圧オイル
油圧容量	5 リットル
最大丸太長さ	48.3cm
タイヤサイズ	25.4cm パンクフリータイヤ
最大輸送速度	時速 16.1km
全体寸法(長さ × 幅 × 高さ)	140cm × 94cm × 78cm
エンジン	6.5 馬力

注意：エンジンの詳細についてはエンジン取扱説明書をご参照ください。

構成図および部品リスト



構成図および部品リスト

番号	図面番号	説明	数量
1	MS12A-00001	10-2.75インチ フラットフリータイヤ	2
2	LS0900-04000	シリンダー	1
3	LSE12-00003	シリンダーカバー	1
4	LS12-00006-DX	バルブB継手	1
5	LSA22-00009-DX	コネクター	1
6	LS12J-00011-DX	コネクター	3
7	LS12-09000	シングルハンドル制御バルブ	1
8	LS0900-00003	油圧ホース（バルブ-シリンダー）	1
9	LSP25-13001-DX	オイルボルト	1
10	9901-16X2.5	Oリング Ø16x2.5	1
11	LSP25-17002-DX	ナット	1
12	9110-08010-DX	ネジ M8x10	4
13	9101-12065-DX8.8	六角ボルト	1
14	LSA22-00025	プレート	1
15	LSP25-00011-BXG	クランプ	2
16	9306-06000-DX	ロックワッシャー Ø6	6
17	9301-06000-DX	平ワッシャー Ø6	6
18	9101-06020-DX8.8	六角ボルト	6
19	LS0900-05000	プッシュプレート	1
20	9301-16000-DX	平ワッシャー Ø16	2
21	LS0900-02000	タイヤ車軸	1
22	LS0900-01000	ビーム支柱	1
23	LS0900-00004-DX	ハンドル	1
24	LS0900-03000	補助脚	1
25	/	エンジン	1
26	9301-10000-DX	平ワッシャー Ø10	2
27	9206-08000-DX	ナイロンロックナット M8	5
28	/	平行キー	1
29	9206-10000-DX	六角ロックナット M10	2
30	LS12J-00007-DX	ストレートコネクター	1
31	/	透明オイルパイプ	1
32	LS0900-00002	オイルリターン油圧ホース	1
33	9101-08025-DX8.8	六角ボルト M8x25	4
34	LS0900-00001	オイル吸入油圧ホース	1
35	9105-08090-FH10.9	六角穴付きボルト M8x90	2
36	LS12-07003	ギアポンプスタンド	1
37	LS12-07002	スプラインカップリング	1

番号	図面番号	説明	数量
38	LS0900-07001	ギアポンプ	1
39	LS12-04000-DX	オイルフィルターマウントプレート	1
40	LS12-00011	オイルフィルター	1
41	9101-08016-DX8.8	六角ボルト M8x16	6
42	LS12-00010	ゴムワッシャー	1
43	9301-08000-DX	平ワッシャー Ø8	16
44	LS12J-00010-DX	ストレートコネクター	1
45	TS600-00009-DX	Oロックリング	2
46	9101-10065—DX8.8	六角ボルト M10x65	2
47	9302-10000-DX	大型平ワッシャー Ø10	2
48	9306-08000-DX	ロックワッシャー Ø8	15
49	9010-08040-DX8.8	六角ボルト M8x40	4
50	9702-20000	ねじ込み式丸型オイルマーク	1
51	N280-00041-DX	Rピン	1
52	9206-12000-DX	六角ロックナット M12	1

保証書

株式会社 唐沢農機サービス ノウキナビ事業部

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品には、お買い上げ日より 1 年間の保証期間が設けられております。保証期間中、取扱説明書に従った正常な使用により、製造上の欠陥による故障が発生した場合は、無償で修理いたします。本保証サービスは、本製品についてのみ無償修理、代替品の納入、部品交換を行うサービスです。本製品の故障等又は使用によるその他の製品の損害については、保証の範囲外と致します。その他、本製品の破損・故障を原因とする間接損害、拡大損害、特別損害（休業補償、営業損失等を含みますが、これらに限られません）についても、当社の保証範囲外とさせていただきます。

保証を受けるには、以下のいずれかが必要となります。

本保証書とお買い上げ日を証明できるもの（レシート、領収書、納品書、注文履歴画面の印刷など）

保証の対象外となる事例：

以下の場合、保証期間内であっても保証対象外となり有償修理となる場合がございます。

- ・お客様の誤った使用または不注意による故障や破損
- ・お客様自身で改造・修理された場合
- ・火災、地震、水害などの天災地変による故障や破損
- ・消耗品の自然摩耗や経年劣化
- ・お買い上げ後の輸送、落下、衝撃などによる故障や破損
- ・機能上影響のない変形、破損、故障
- ・通常の注意により発見できたにも拘らず、放置されたことにより拡大した変形や損耗
- ・適切なメンテナンスを欠いたことによる故障や破損
- ・上記の購入証明が提示できない場合
- ・本保証書にお買い上げ日、販売店名、製品シリアル番号の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- ・輸入時におけるこすれ傷、汚れ等

保証サービスのお問い合わせ：

株式会社唐沢農機サービス ノウキナビ事業部
〒389-0518 長野県東御市本海野 1642
TEL: 050-5799-8574(平日 9:00-17:00)
FAX: 0268-63-7085
E-MAIL: info@noukinavi.com

保証書

記入欄

- 販売店名:
- お買い上げ日:
- 製品名:
- 製品型式:
- 製品シリアル番号:

備考

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証内容は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 製品によっては、保証内容が異なる場合があります。詳しくは、各製品に付属の取扱説明書をご確認ください。
- 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品、本保証書およびレシート等を弊社へお持ち込みください。
- 本製品を配送される場合、発送時、返送時の費用はお客様のご負担とさせていただきます。
- 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

発売元 株式会社 唐沢農機サービス ノウキナビ事業部

〒389-0518 長野県東御市本海野 1642

TEL: 050-5799-8574 (平日 9:00-17:00)

FAX: 0268-63-7085

E-MAIL: info@noukinavi.com